

## 「全国学力・学習状況調査」の結果より

4月19日に小学校6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について、結果の概要がわかりましたのでお知らせします。今年度は、4年ぶりに理科も実施されました。結果は、国語、算数、理科の3教科とも総合平均正答率で全国・県平均を上回っただけでなく、領域別・観点別にみても平均正答率で全国・県平均を下回ったものは一つもありませんでした。

同時に実施した児童への質問紙調査においても高評価が多く、特に「学校に行くのが楽しい」の項目で全国比を大きく上回る結果となりました。(本校100、全国85.4) コロナ禍で全国的にはこの割合が減少傾向にある中、このような高い数値を得たのは、嬉しい限りです。また、「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思いますか」「先生達は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の項目でも100(つまり全員です)の数値を得て全国比も大きく上回りました。一方で、「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか」には課題が見られる結果となりました。本調査で得られた結果は、児童・生徒が身に付けるべき「学力の一部」であり、教育活動の一側面を調査したものです。今後は、本調査結果や12月に実施されます県学力調査等の結果から学力の状況や学習の状況を検証し、さらなる指導方法の工夫・改善に努めてまいります。



## 水俣に学ぶ肥後っ子教室

熊本県では、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に、県下の5年生を対象にした「水俣に学ぶ肥後っ子教室」を実施しています。

9月16日には、本校の5年生がこの教室に参加し、バスで水俣の現地まで行き、学習を行いました。昨年度は新型コロナウイルス感染症予防のためにオンライン学習となりましたが、今年度は実際に現地の資料館で水俣病について詳しく調べたり、語り部の方の話を聞いたり、環境センターで水の汚染について学習したり等、体験的活動を通して意欲的に学ぶことができました。

子どもたちは事前学習に取り組んでの参加でしたので、それぞれに課題意識を持って参加し、真剣に調べたり、話を聞いたりすることができていたとのこと。今後は、これまでの学びを確認し学習のまとめを行ったり、学んだことを実際の生活にいかすことで学びを深めていきます。学校生活でも成果をいかす意味では、小野部田小にも学校版環境ISO宣言がありますので、そちらもがんばってほしいと思います。

また、水俣病については、語り部の方の実体験に基づく貴重なお話でしたので子供たちも心に残ったことがたくさんあったかと思えます。今回の話を振り返り、差別を自分事としてとらえ、予断や偏見に基づく差別を絶対に行わないことを再確認してほしいと思います。



### 授業参観(道徳科)

9月22日(木)、今年度3回目の授業参観を実施しました。7月は新型コロナの流行で参加できなかった子どもたちも多かったですが、今回は、ほぼ全員元気に参加できました。保護者の皆様には、毎週1時間時間割に計画されている「道徳科」の授業がどのように行われているか、理解して頂けたと思えます。人間性を養う道徳科も大切な学習です。



(4年生の授業風景)

### 10月の行事予定

- 9月30日(金)~10月6日(木) 学期末事務整理(5時間授業)
- 4日(火) あいさつ運動(中小野2班)
- 7日(金) 前期終業式
- 11日(火) 後期始業式、あいさつ運動(中小野3班)
- 13日(木) 3年見学旅行
- 18日(火) あいさつ運動(耕地1班)
- 21日(金) 宇城小体連陸上記録会(5、6年)
- 25日(水) あいさつ運動(耕地2班)
- 31日(月) 1年生見学旅行

終業式

始業式



